

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

1件(O157)の報告があり、今年の累計は8件となりました。例年、気温が高い時期に多発する傾向にあります。また、子どもと高齢者は重症化しやすいので、特に注意が必要です。

予防のため、食品は十分加熱し、手洗いの励行を心がけましょう。

2. RSウイルス感染症

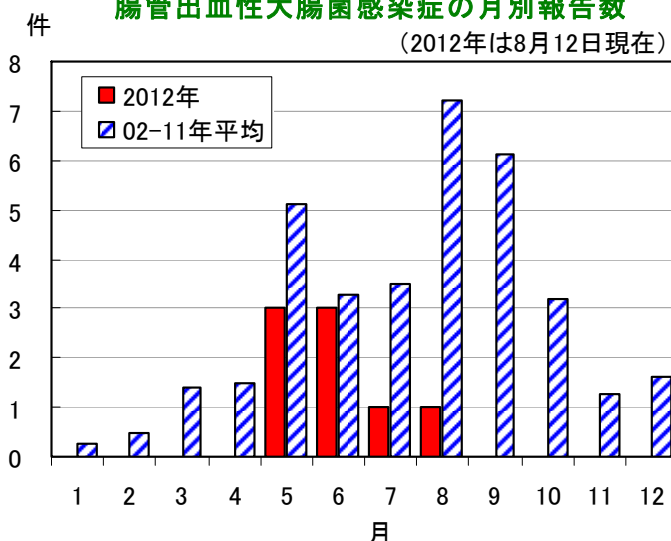
16人(定点当たり0.76人)報告されています。

RSウイルス感染症は、RSウイルスによって起きる「かぜ」の一つで、発熱、鼻水、せきなど鼻かぜのような症状を引き起こします。

年齢を問わず繰り返し感染しますが、年齢が低いほど重症化しやすく、肺炎や気管支炎を引き起こすことがあるため、乳幼児は特に注意しなければならない疾患です。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数

(2012年は8月12日現在)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.13		ヘルパンギーナ	24	1.14	1.70	↓
咽頭結膜熱	7	0.33	0.52		流行性耳下腺炎	4	0.19	0.63	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	0.81	0.54	◇	RSウイルス感染症	16	0.76	0.06	↑
感染性胃腸炎	53	2.52	3.12	◇	急性出血性結膜炎	1	0.14	0.03	
水痘	14	0.67	0.48		流行性角結膜炎	2	0.29	0.68	
手足口病	2	0.10	1.77		細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	1	0.05	0.23		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	10	0.48	0.77		マイコプラズマ肺炎	7	1.00	0.29	
百日咳	-	-	0.10		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	34
小児科定点数	21
眼科定点数	7
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	200	女性(30歳代)・1人、女性(60歳代)・1人、女性(90歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	8	男性(10歳代)・O157
5	破傷風	1	2	男性(60歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギナ	流行性 耳下腺 炎	RSウイ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	広島市	第28週	-	10	23	106	21	2	1	14	3	72	6	2	-	2	-	3	2	-
		第29週	-	17	26	88	20	4	2	10	7	72	4	2	1	2	-	-	2	-
		第30週	-	9	15	71	12	4	-	21	3	55	9	4	-	6	-	1	2	-
		第31週	-	5	23	78	11	5	1	16	3	62	5	2	-	7	-	-	2	-
		第32週	-	7	17	53	14	2	1	10	-	24	4	16	1	2	-	-	7	-
定点当り	広島市	第28週	-	0.42	0.96	4.42	0.88	0.08	0.04	0.58	0.13	3.00	0.25	0.08	-	0.25	-	0.43	0.29	-
		第29週	-	0.71	1.08	3.67	0.83	0.17	0.08	0.42	0.29	3.00	0.17	0.08	0.13	0.25	-	-	0.29	-
		第30週	-	0.38	0.63	2.96	0.50	0.17	-	0.88	0.13	2.29	0.38	0.17	-	0.75	-	0.14	0.29	-
		第31週	-	0.21	0.96	3.25	0.46	0.21	0.04	0.67	0.13	2.58	0.21	0.08	-	0.88	-	-	0.29	-
		第32週	-	0.33	0.81	2.52	0.67	0.10	0.05	0.48	-	1.14	0.19	0.76	0.14	0.29	-	-	1.00	-
	全国	第30週	0.26	0.49	1.15	3.39	0.75	1.17	0.15	0.69	0.04	4.35	0.52	0.19	0.01	0.54	0.02	0.07	0.98	0.07
		第31週	0.23	0.42	0.92	3.21	0.59	1.19	0.12	0.66	0.03	3.48	0.45	0.26	0.02	0.63	0.03	0.06	0.94	0.04

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネ バクター感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
			報告数	広島市	6月	24	19	5	5	3	2	7	6	1	10	10	0	51	34	17	2	2	0	0	0	0
数	市	7月	33	28	5	8	5	3	5	4	1	6	6	0	43	25	18	1	1	0	0	0	0	1	1	0
定 点 当 り	広島市	6月	2.67	2.11	0.56	0.56	0.33	0.22	0.78	0.67	0.11	1.11	1.11	0.00	7.29	4.86	2.43	0.29	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		7月	3.67	3.11	0.56	0.89	0.56	0.33	0.56	0.44	0.11	0.67	0.67	0.00	6.14	3.57	2.57	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.14	0.00
	全国	7月	2.32	1.07	1.25	0.75	0.29	0.46	0.46	0.27	0.18	0.85	0.68	0.18	3.84	2.37	1.47	0.53	0.30	0.23	0.00	0.00	0.00	0.06	0.04	0.02

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(40.0) 嘔吐 下痢 腹痛	5	男	2012/06/29	糞便	サポウイルス
ヘルパンギーナ	発熱(39.0) 上気道炎	4	男	2012/07/09	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA2型
川崎病(MCLS)	発熱(39.0) 発疹 上気道炎 肝機能障害 結膜炎 リンパ節腫脹	0	女	2012/06/29	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱 肺炎	0	男	2012/06/28	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.6) 気管支炎	4	女	2012/06/30	鼻汁(拭い液)	パラインフルエンザウイルス2型
その他の疾患	発熱(40.0) 胃腸炎 嘔吐 下痢 熱性痙攣	2	男	2012/07/04	糞便 血液 鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスA2型
その他の疾患	発熱(39.0) 熱性痙攣	2	女	2012/07/07	鼻汁(拭い液)	パラインフルエンザウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第32週(8月6日～8月12日)